

## 「ポリショイサーカス福祉招待券」の贈呈について

神奈川県遊技場協同組合(理事長：伊坂重憲)と神奈川福祉事業協会(会長：関根貞雄)は、本年8月4日、ポリショイサーカスの公演会場である横浜文化体育館において、神奈川県に対して同サーカス福祉招待券1,500枚 500万円相当を寄贈いたしました。これに伴って同日、古尾谷副知事から県知事感謝状が贈られました。

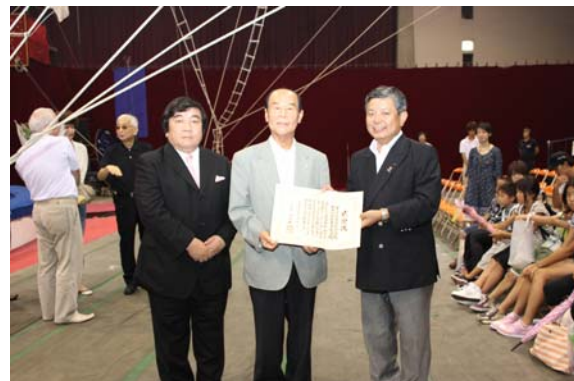
1. 日 時	平成23年8月4日(木)
2. 場 所	横浜文化体育館
3. 贈 呈 者	神奈川県遊技場協同組合・神奈川福祉事業協会
4. 受 贈 者	神奈川県
5. 贈呈物品	ポリショイサーカス福祉招待券の目録

6. 概 要 8月4日(木)、神奈川県に対してポリショイサーカス福祉招待券1,500枚(児童養護施設などの児童を招待)を寄贈しました。

この招待事業は、児童養護施設等で生活する子供たちにとって、夏休みの思い出につながることを願って毎年行っているもので、今年で27回目となり、招待者数は延べ5万1,700人となります。

贈呈式に先立ち、古尾谷副知事は当日招待の児童ら150人のうち幸保愛児園の児童3人から、ポリショイサーカス団長、神奈川福祉事業協会関根会長とともに花束をいただきましたが、次いで同会場で関根会長に感謝状の贈呈があったものです。

古尾谷副知事は、「神奈川県遊技場協同組合と神奈川福祉事業協会からは、各方面でご支援を受けております。この招待事業につきましても、これまで5万人を超える招待を続けられているということは、大変有難いことです。こうしたご支援を頂いておりますことに深く感謝いたします。」と挨拶を述べられました。



児童より関根事業協会会長が花束を頂きました 左から伊坂県遊協理事長、関根会長、古尾谷副知事